

# 中国語の選択疑問文における省略

望月 圭子

吉沢典男教授追悼論文集（1989）抜刷

# 中国語の選択疑問文における省略

望月 圭子

## 1. 序言

本稿では、主として次の2点について述べる。

- (1) 呂叔湘(1985)は選択疑問文の省略条件を幾つか挙げているが、ある一つの仮説を立てることによって、呂氏の諸条件をまとめることができる。
- (2) 言語の経済性の原則によって、少なくとも上海語を母語とする人々による共通語では呂氏の省略条件をさらに簡略化することができる。

## 2. 選択疑問文の省略条件

次の二種類の選択疑問文を見てみよう。

① 你去还是我去? 「あなたが行きますか、それとも私が行きますか」

② 你买这个还是买那个? 「あなたはこれを買うの、それともあれを買うの」

①では省略が行われていないが、②では後半句の主語が省略されている。こうした省略は何か一定の条件に基づいているのだろうか。呂(1985, p.244)は次のように述べている(日本語訳は筆者による)。

選択疑問文を構成する二つの構造中には重複する要素が存在するが、重複するかしないか、重複するとすれば、どれだけ重複するかという条件は次のとおりである(例文番号および各例文の疑問焦点に付した下点は筆者によるものである)。

(1) 疑問焦点が動詞の前にある場合には疑問焦点より前の成分はくりかえす必要はないが、疑問焦点より後の成分はくりかえさなければならない。

③ 昨天你找我来了还是小李找我来了? 「きのうはあなたがわたしをたずねてきたの、それとも李さんがわたしをたずねてきたの」

④ 到底是你的办法好还是我的办法好? 「結局、君の方法がよいのか、それとも私の方法がよいのか」

⑤ 你今天去还是明天去? 「君は今日いくのか、それとも明日いくのか」

(2) 疑問焦点が動詞の後にある場合には動詞よりくりかえさなければならない。

- ⑥ 你现在学英语还是学法语? 「あなたは今英語を習っているの、それともフランス語を習っているの」
- (3) 疑問焦点が数量にある場合は、数量詞より前の成分(動詞を含む)はくりかえさないが、後の成分はくりかえす。
- ⑦ 你写了一张布告还是两张布告? 「君は一枚の掲示、それとも二枚の掲示を書いたの」
- ⑧ 你们路上走了三天还是四天? 「あなたたちは道中三日、それとも四日歩いたの」
- (4) 疑問焦点が後置状況語にある場合は後置状況語の前の成分はくりかえさなくてもよい。
- ⑨ 这个钟走得快还是慢? 「この時計は進むのが速いですか、それとも遅いですか」

また次のように“还是”を用いて肯定形と否定形を並べる形は反復疑問文と選択疑問文の混合式と言える。

- ⑩ 你到底是去还是不去? 「君は結局いくのいかないの」
- ⑪ [他走到门口又迟疑了,] 是进去好还是不进去好? 「[彼は入口のところにやってきて再び迷った] 入るべきか, それとも入らざるべきか」

以上が呂氏の考える省略条件であるが、これに筆者の解釈を付け加えるならば次のようになる。

- (1) 呂氏のいう“重複しない”を第2選択項の省略と考えるならば、呂氏は“逆向省略”を認めていないことになる。
- (2) 呂氏は疑問点が動詞にある場合について言及していないが、筆者が付け加えるならば、次のような例文があげられる。
- ⑫ 你教汉语还是学汉语? 「あなたは中国語を教えているのですか、それとも中国語を学んでいるのですか」
- ⑬ 你喜欢写小说还是喜欢看小说? 「あなたは小説を書くのが好きなのですか、それとも小説を読むのが好きなのですか」

呂氏の観察は緻密であるが、筆者は氏のあげる条件をまとめて選択疑問文の省略に関する次のような一つの仮説を提出したい。

- ⑭ 疑問焦点を含む最も低いレベルの“根文”(root sentence)中、疑問焦点より後ろの成分(疑問焦点を含む)および疑問焦点より前にある動詞はくりかえされなくてはならない。
- ⑭で指すところの“根文”とは、“句構造標識(phrase marker)中の最もレベルの高いS、或いはS以外のいかなる節点(node)にも支配されないS”を指す。<sup>1)</sup>

さて⑭を呂氏の挙げている例文③に適用すると次のようになる。

③' [S<sub>1</sub>[Adv.Top昨天][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP你][VP找我来了]][Conj还是][S<sub>4</sub>[NP小李][VP找我来了]]]]

Adv.Top : Adverbial Topic (副詞性主題)

Conj : Conjunction (接続詞)

③'では、疑問焦点は“你”と“小李”で、疑問焦点を含む最小の根文は S<sub>3</sub>と S<sub>4</sub>であるから、“小李找我来了”はくりかえされなくてはならないのである。

次の④'は④の句構造標識である。

④' [S<sub>1</sub>[S.Adv到底][MP是][S<sub>2</sub>[NP你的办法][VP好]][Conj还是][S<sub>3</sub>[NP我的办法][VP好]]]

S.Adv : Sentence Adverbial (文副詞)

MP : Modal Particle (語気副詞)

④'では、疑問焦点は“你”と“我”で(語気副詞“是”および接続詞“还是”はいずれも焦点標識の機能を持つことに注意されたい)、疑問焦点を含む最小の根文は S<sub>2</sub>と S<sub>3</sub>であるから、“小李找我来了”とくりかえさなければならないのである。

次にあげるのは⑤の句構造標識である。

⑤' [S<sub>1</sub>[Top你<sub>i</sub>][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][S.Adv今天][VP去]][Conj还是][S<sub>4</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][S.Adv明天][VP去]]]]

⑤'では、疑問焦点は“今天”と“明天”で、疑問焦点を含む最小の根文は S<sub>3</sub>と S<sub>4</sub>であるから、“明天去”といわなければならないのである。

次は⑥の句構造標識である。

⑥' [S<sub>1</sub>[Top你<sub>i</sub>][S<sub>2</sub>[Adv.Top现在<sub>j</sub>][S<sub>3</sub>[S<sub>4</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][S.Adv $\emptyset$ <sub>j</sub>][VP[V学][NP英语]]]][Conj还是][S<sub>5</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][S.Adv $\emptyset$ <sub>j</sub>][VP[V学][NP法语]]]]]]]

⑥'では、疑問焦点は“英语”と“法语”で、疑問焦点を含む最小の根文は S<sub>4</sub>と S<sub>5</sub>で、しかも動詞“学”は疑問焦点の前にあるから、“学法语”とくりかえさなくてはならない。

ところで、⑥'で動詞“学”は疑問焦点でもなく、疑問焦点の後ろの成分でもなく、疑問焦点の前の成分であるのに、くりかえさなければならないのはなぜだろうか。

筆者の考えでは、久野(1978, pp. 8f)が提案する本動詞反復ストラテジーが⑥'にも適用されているのではないだろうか。久野のいうストラテジーとは、

本動詞反復ストラテジー : 復元可能な要素は省略する、但し、本動詞だけは残す。

というものである。筆者の考えでは、⑥'は久野のストラテジーが適用される中国語の例である。

次にあげるのは⑨の句構造標識である。

⑨' [S<sub>1</sub>[Top 这个钟][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP 走得<sub>i</sub>][VP 快]]][Conj 还是][S<sub>4</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][VP 慢]]]]

⑨'では、疑問焦点は“快”と“慢”であり、疑問焦点を含む最小の根文は S<sub>3</sub>と S<sub>4</sub>であるから、“慢”とだけいえばよいのである。<sup>2)</sup>

次は⑩の句構造標識である。

⑩' [S<sub>1</sub>[Top 你<sub>i</sub>][S<sub>2</sub>[S.Adv 倒是][S<sub>3</sub>[S<sub>4</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][VP 去]]][Conj 还是][S<sub>5</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][VP 不去]]]]]

⑩'では、疑問焦点は“去”と“不去”で、疑問焦点を含む最小の根文は S<sub>4</sub>と S<sub>5</sub>であるから、“不去”とだけいえばよいのである。

次は⑪の句構造標識である。

⑪' [S<sub>1</sub>[Top (我<sub>i</sub>)]][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP [S<sub>5</sub> $\emptyset$ <sub>i</sub> 进去]]][VP 好]]][Conj 还是][S<sub>4</sub>[NP [S<sub>6</sub> $\emptyset$ <sub>i</sub> 不进去]]][VP 好]]]]

⑪'では、疑問焦点は“进去”と“不进去”で、疑問焦点を含む最小の根文は S<sub>3</sub>と S<sub>4</sub>であるから、“不进去好”といわなければならない。この句構造標識で注意すべきことは、S<sub>5</sub>と S<sub>6</sub>は、いずれも NP に支配されて、根文でないことである。

以上、筆者の提案する仮説が呂氏のあげる(3)の条件の例を除いたほかのすべての例文に適用されることを検証した。筆者のあげる仮説がなぜ呂氏の条件(3)の例文に当てはまらないのかについては後述することにする。

次に、筆者の補足した二つの例文を見てみよう。まず、⑫の句構造標識は次のようになる。

⑫' [S<sub>1</sub>[Top 你][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][VP [V 教][NP 汉语]]]]][Conj 还是][S<sub>4</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][VP [V 学][NP 汉语]]]]]]

⑫'では、疑問焦点は“教”と“学”で、疑問焦点を含む最小の根文は S<sub>3</sub>と S<sub>4</sub>であるから、“学汉语”という。

次は、⑬の句構造標識である。

⑬' [S<sub>1</sub>[Top 你<sub>i</sub>][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][VP [V 喜欢][NP [S<sub>5</sub> $\emptyset$ <sub>i</sub> 写小说]]]]][Conj 还是][S<sub>4</sub>[NP $\emptyset$ <sub>i</sub>][VP [V 喜欢][NP [S<sub>6</sub> $\emptyset$ <sub>i</sub> 看小说]]]]]]]]

⑬'では、疑問焦点は“写”と“看”であり、疑問焦点を含む最小の根文は S<sub>3</sub>と S<sub>4</sub>であるから、“喜欢看小说”といわなければならないのである。ここで注意すべきことは、S<sub>5</sub>と S<sub>6</sub>は共に NP に支配されていて根文ではないことである。次にあげる文があまり規範的でないのはこのことに因る。

⑬"? 你喜欢写小说还是看小说? 「あなたは小説を書くのが好きなのか、それとも小説を読むことが好きなのか」

⑬"は第2部分の本動詞“喜欢”が省略されているので、容認性が低くなっているが、これは、久野のいう“本動詞反復ストラテジー”で証明される。

3. Li and Thompson(1981, pp. 531 ff)は次のような例文を挙げている(括弧中の例文番号は原著での番号。下線は筆者によるもので、疑問焦点を示す)。

⑮ 你卖报纸还是开计程车? (⑤3)「君は新聞を売っているのか、それともタクシーを運転しているのか」

⑯ 你走还是跑? (⑤4)「君は歩くのか、それとも走るのか」

このような省略形については、呂氏は言及していない。⑮の句構造標識を考えると次のようになる。

⑮' [S<sub>1</sub>[Top你][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP $\emptyset$ ][VP卖报纸]][conj还是][S<sub>4</sub>[NP $\emptyset$ ][VP开计程车]]]]

⑮'では、疑問焦点は動詞句“卖报纸”と“开计程车”で疑問焦点を含む最小の根文はS<sub>3</sub>とS<sub>4</sub>であるから、“开计程车”と言う必要があるのである。⑯の構造は自明であるので省略する。

次の例文は呂氏の条件(2)及び筆者の仮説のいずれにも違反するものである。

⑰ 你买这个还是那个? (⑤5)「君はこれを買うのか、それともあれなの」

⑰の句構造標識は次のようになる。

⑰' [S<sub>1</sub>[Top你<sub>i</sub>][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP $\emptyset$ ][VP[V买][NP这个]][conj还是][S<sub>4</sub>[NP $\emptyset$ ][VP[V买][NP那个]]]]]]

⑰'では疑問焦点は“这个”と“那个”であり、疑問焦点を含む最小の根文はS<sub>3</sub>とS<sub>4</sub>であるから、筆者の仮説によれば“买那个”と言う必要があり、次のような文でなければならない。

⑰" 你买这个还是买那个? 「君はこれを買うの、それともあれを買うの」(下点は補足されるべき成分を示す)

⑰は後半句の動詞を省略している。即ち“順向省略”である。次の例文はどうだろうか。

⑱ 张三还是李四讲话? (⑤6)「張三が、それとも李四が話をするか」

⑱の句構造標識は次のようになる。

⑱' [S<sub>1</sub>[S<sub>2</sub>[NP张三][VP[V $\emptyset$ ][NP $\emptyset$ ]]][conj还是][S<sub>3</sub>[NP李四][VP[V讲][NP话]]]]

⑱'からわかるように⑱は逆向省略である。ところが呂氏は逆向省略を認めておらず、彼の条件によれば、次のように言わなければならない。

⑱" 张三讲话还是李四讲话? 「張三が話をするのか、それとも李四が話をするのか」

次の例文は疑問焦点が動詞にある場合である。

⑲ 你炒还是蒸这个菜? (⑤7)「君はこの料理を炒めるのか、それとも蒸すのか」

⑲' [S<sub>1</sub>[Top你<sub>i</sub>][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP $\emptyset$ ][VP $\emptyset$ ][VP[V炒][NP $\emptyset$ ]]][conj还是][S<sub>4</sub>[NP $\emptyset$ ][VP[V蒸][NP这个菜]]]]]]

⑱は逆向省略であり、前半句の目的語が省略されている。呂氏の条件によれば⑱は次のように言わなければならない。

⑱' 你炒这个菜还是蒸这个菜? 「君はこの料理を炒めるのか、それともこの料理を蒸すのか」

次は疑問焦点が介詞句にある場合の例である。

⑳ 他在这儿还是(在)那儿住? (58) 「彼はここに、それともあそこに住むのか」

⑳は逆向省略で、前半句の動詞が省略されている。呂氏の条件によれば⑳は次のように言わなければならない。

⑳' 他在这儿住还是在那儿住? 「彼はここに住むのか、それともあそこに住むのか」

次は文副詞として機能する時間詞に疑問焦点がある場合である。

㉑ 他今天还是明天来? (59) 「彼は今日、それとも明日くるのか」

㉑は逆向省略であり、㉑と同様前半句の動詞が省略されている。呂氏の条件によれば次のように言わなければならない。

㉑' 他今天来还是明天来? 「彼は今日来るのか、それとも明日来るのか」

次は特殊な例である。

㉒ 那本书是红的还是白的? 「あの本は赤いですか、それとも白いですか」

㉒' [S<sub>1</sub>[S<sub>2</sub>[NP[Det那本]<sub>i</sub>][N书]<sub>j</sub>]][VP[V是]<sub>K</sub>][NP[Adj红的]<sub>j</sub>]][Conj还是][S<sub>3</sub>[NP[Det $\emptyset$ ]<sub>i</sub>][N $\emptyset$ ]<sub>j</sub>]][VP[V $\emptyset$ ]<sub>K</sub>][NP[Adj白的]<sub>j</sub>]]]

Det: Determiner (限定詞)

㉒は順向省略である点では、呂氏の条件に合致するが、問題となるのは後半句の動詞の省略である。筆者の仮説中の“疑問点より前の動詞はくりかえさなければならない”という部分は久野の動詞反復ストラテジーによるものである。この制限にしたがって㉒'中の $\emptyset_K$ をくりかえすならば、㉒の表層構造は次のようになる。

㉒' \*那本书是红的还是是白的?

これは非文法的である。ここで注意すべき点は接続詞“还是”中の“是”は時に“判断詞”(一種の動詞)としての機能をも兼ねそなえることがあるという事実である。

このように考えれば㉒は筆者の仮説にも、久野のストラテジーにも違反しない。

さて、以下に挙げる特殊な例文三つについてはここでは言及しないことにする。

㉓ 他(她)跪下来还是站在那儿求张三? (61) 「彼(彼女)は跪いて、それともそこに立って張三にお願いをしたのか」

㉔ 他(她)跪下来求张三还是拜菩萨? (62) 「彼(彼女)は跪いてお願いをしたのか、それとも菩薩を拝んだのか」

㉕ 你送那支笔给我还是给他(她)? 「あなたはあのペンをわたしにくれるのか、

それとも彼(彼女)にあげるのか」

㉓では後半句が連動式で、㉔では前半句が連動式である。前者は逆向省略であり、後者は順向省略である。㉕も順向省略である。呂氏の条件では、㉓は不適格な文である。これらの文についてはこれからの課題としたい。

以上、Li and Thompson の例文の分析を行ったが、彼らの考えは次の二点で呂氏と異なっている。

- I. Li and Thompson は逆向省略を認めているが、呂氏は認めていない。
- II. Li and Thompson の省略条件とは、疑問点だけを残し、その外の成分を省略するものであるが、呂氏の省略条件とはこのように簡略化されたものではない。

更に言うならば、Li and Thompson は言語の経済性を重視し、呂氏は言語の規範性を重視していると言えよう。筆者が接した多くの上海人たちは Li and Thompson のあげる例文が文法的だと判断し、彼ら自身しばしば用いる表現であると感じている。これらの例文は南方方言の影響を受けた表現なのだろうか。またこうした文はすでに共通語と認められるようになってきているのだろうか。筆者は今のところただ上海人の語感のみを紹介できるに過ぎない。

最後に呂氏の条件(3)、即ち“疑問焦点が数量にある場合、数量詞より前の成分(動詞も含む)はくりかえさないが、後の成分はくりかえす”について考えてみたい。次に呂氏のあげる例文を再録する。

㉖ 你写了一张布告还是两张布告?(=㉗)「君は一枚の掲示、それとも二枚の掲示を書いたの」

㉘ 你们路上走了三天还是四天?(=㉙)「あなたたちは道中三日、それとも四日歩いたの」

筆者が推測するところでは、呂氏が㉖ ㉗を認める理由は主として次の二点によるものと思われる。

- (1) ㉖ ㉗は共に順向省略であるから、規範性に違反する程度が余り高くない。
- (2) 数量詞は時として単独で述語になることがある。たとえば、
  - a. 他五十公斤。「彼は体重が50キロである」
  - b. 他才二十岁。「彼はやっと20才である」

#### 注

1) J. Emonds(1970)の定義によれば、“根(root)”とは次のように定義される。

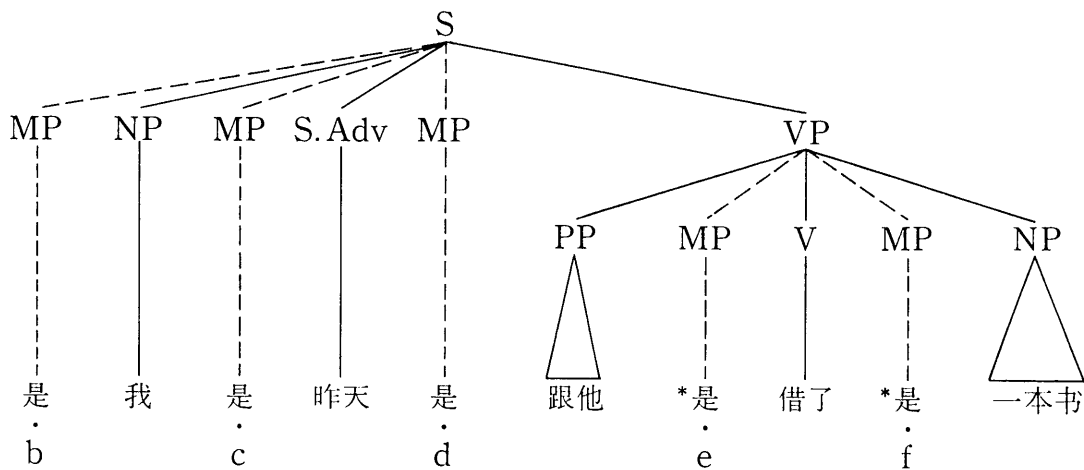
句構造標識中の最高のS、最高のSに直接支配されるS、及び直接引用句のいずれかを指す。



筆者が本稿で指す根文は、Emonds のいう根とは若干異なる。

もう一つ注意すべき点は語気副詞“是”は焦点標識としての機能をもっており、根文に直接支配される位置にしか出現しないという点である。次にこのことを示す例文をあげる（下点は、焦点を示す）。

- a. 我昨天跟他借了一本书。「私は昨日彼から一冊の本を借りた」  
 b. 是我昨天跟他借了一本书。「私が昨日彼から一冊の本を借りたのだ」  
 c. 我是昨天跟他借了一本书。「私は昨日彼から一冊の本を借りたのだ」  
 d. 我昨天是跟他借了一本书。「私は昨日彼から、一冊の本を借りたのだ」  
 e. \*我昨天是跟他借了一本书。  
 f. \*我昨天跟他借了是一本书。  
 b～f の句構造標識は次のようになる。



MP : Modal Particle (語気副詞)

S. Adv : Sentence Adverbial (文副詞)

2) 例文⑨中の“走”は，“了”，“着”，“过”及び方向・結果補語等を後ろに付加することができない。この事実から“走”は“得”を後ろに付けることによって、動詞から名詞へ変化すると言えよう。⑨の構造と，所謂“二重主述述語構造文”とは同じ構造をもっていると言える。例えば，

- a. 象鼻子长还是尾巴长 「象は鼻が長いのか、それとも尻尾が長いのか」  
 a'. [S<sub>1</sub>[Top 象][S<sub>2</sub>[S<sub>3</sub>[NP 鼻子][VP 长]][conj 还是][S<sub>4</sub>[NP 尾巴][VP 长]]]

次の例は⑨の構造により近いものである。

- b. 她洗衣裳干净还是不干净? 「彼女は服を洗ってきれいにしたのか、それともきれいにしなかったのか」

ちなみに“他動詞+‘得’”という構造の分析をするならば，例えば次のようになる。

- c. 他看书看得快还是慢? 「彼は本を読むのが速いのか、それとも遅いのか」  
 c'. [S<sub>1</sub>[Top<sub>1</sub> 他<sub>i</sub>][S<sub>2</sub>[Top<sub>2</sub> ∅<sub>i</sub> 看书][S<sub>3</sub>[S<sub>4</sub>[NP 看得<sub>j</sub>][VP 快]]][conj 还是][S<sub>5</sub>[NP ∅<sub>j</sub>][VP 慢]]]

]]]]]

例文c.は、三重主述語文とすることができる。c'.では、疑問焦点は“快”と“慢”であり、疑問焦点を含む最小の根文は、 $S_4$ と $S_5$ であるから、“慢”と言うだけでよいのである。

## 参考文献

- Emonds, J. (1970), *Root and Structure-Preserving Transformations*, Indiana University Linguistic Club.
- 久野暉 (1978) 『談話の文法』, 大修館書店.
- Li, Charles N. and Thompson, Sandra A. (1981), *Mandarin Chinese*, University of California Press.
- 呂叔湘 (1985) 「疑問・否定・肯定」『中国語文』第4期, pp. 241-250.
- 湯廷池 (1981) 「國語疑問句的研究」『師大學報』第26期.
- (1983) 「國語分裂句, 分裂變句, 準分裂句的結構与限制之研究」『語言學与語文教學』, 台湾學生書局.
- 徐盛桓 (1987) 「论语句的“中心”」『外语教学与研究』1987年第2期.